



<https://www.hcr.or.jp>

International Home Care & Rehabilitation Exhibition

CONTENTS

New Year H.C.R. 2022	1	8 広報・PR活動	5
第48回 国際福祉機器展 H.C.R. 2021報告		9 その他	5
1 オープニング映像	2	10 来場者アンケート結果	6
2 来場者数・来場者割合	2	11 出展社アンケート結果	7
3 出展社数	2	デンマーク福祉機器展示会	
4 H.C.R.特別企画	2・3	Health&Rehab Scandinaviaレポート	7
5 H.C.R.セミナー	4・5	特別連載	
6 国際シンポジウム	5	第2回 伝わる マスク展	8
7 出展社プレゼンテーション	5	次回H.C.R. 2022開催予定	8

編集・発行:



一般財団法人

保健福祉広報協会

HEALTH AND WELFARE INFORMATION ASSOCIATION

住所: 〒100-8980

東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

New Year H.C.R. 2022

Afterコロナ社会への転換期 福祉機器の可能性と期待はより一層高まっています!

わが国の経済活動や社会・生活を大きく変容させた新型コロナウイルスの感染拡大は2年にいたり、医療や介護、福祉の現場では大変厳しい環境のなかで、途切れることなく活動を続けてきました。また、福祉機器関連企業の活動も厳しく影響を受けたことも、昨年の本会調査で明らかになりました。

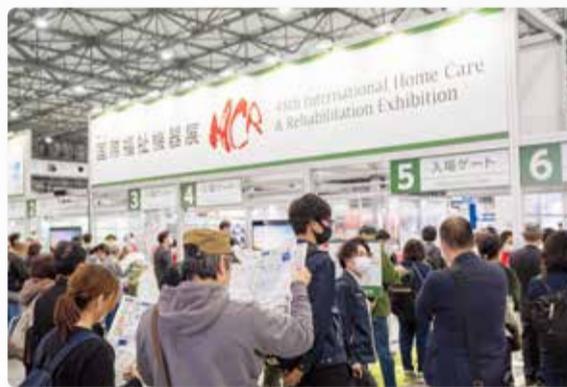
そうした情勢下、H.C.R.は2年ぶりとなる実展示会を開催し、多くの来場者および出展企業等関係者から歓迎の声をお寄せいただきました。また、Web展とのハイブリッド開催という新たな試みにより、時間や場所の制約なく、幅広い方への福祉機器関連情報の提供を行うことができました。

福祉の現場においては、感染症対策の継続とともに、ICT機器やセンサー、介護の支援ロボットなど、新たな福祉機器の導入、試み、活用をもって利用者の自立した生活を支えるとともに、支援の質の向上や職員の負担軽減という観点からニーズや期待が高まった経過もありました。

介護保険導入から20年を過ぎ、わが国では2025年には団塊の世代が75歳に、2040年にはそのジュニア世代が高齢者になります。高齢者が健康で豊かな生活をおくるためには健康寿命を伸ばしていくための日々のヘルスケアがさらに必要とされる時代となります。地域包括ケアの実現をめざすなかでも、介護

分野やフレイル(虚弱)予防・生活支援が重要な課題です。福祉機器においても、高齢者が生活を維持し、自立し、社会に参加していくために選び、活用できる環境づくりがますます必要となっていきます。

H.C.R.を主催する全国社会福祉協議会、保健福祉広報協会では、SDGsの理念にもとづき、高齢者や障害者、すべての人々が地域のなかでともに生き、社会参画を果たしながらゆたかに生活できるよう、福祉機器情報の発信や、福祉機器の開発・普及に向け、H.C.R.関連事業を通じ、2022年度も引き続き保健・福祉の向上に努めてまいります。



H.C.R. 2022は4年ぶり、 東京ビッグサイト《東 1~8ホール》での開催! [2022年10月5日(水)~7日(金)]

今年、49回目となる国際福祉機器展H.C.R. 2022は、会場を東京ビッグサイトの東展示ホール1~8とし、2018年と同様の展示規模での開催を予定しています。国内外の最新の福祉機器の展示をはじめ、介護・障害分野に関連する施策の最新動向、国際的な観点からみた福祉的課題とそれをとりまく状況考察、福祉の現場で働くスタッフがより働きやすい環境づくりなどに資する情報提供および展示会の企画を行ってまいります。

また、ご出展社・ご来場者の皆さまが安全に安心して展示会をご活用いただけるよう、万全を期して準備してまいります。そのうえで、H.C.R.が50周年を迎える2023年を見据え、一層の内容充実に取り組みます。

H.C.R. 2022の開催にあたり、ご来場者、出展企業・団体をはじめ関係者の皆さまのご支援・ご協力とご参加をよろしくお願いいたします。